

## 竜王小学校 学校関係者評価書（前期）

平成26年7月17日（木）

竜王小学校学校関係者評価委員会作成

### 第1回 学校関係者評価委員会

実施日：平成26年17日（木）午後3時30分～4時30分

会 場：竜王小学校理科室

参加者：（学校関係者評価委員）

＜学校評議員＞三井 譲 塚川美恵

＜PTA 代表＞ 安部伸江 若尾ゆり

（学校側）

校長 奥山賢一 教頭 小林治夫 教務主任 望月政幸

生徒指導 三井伸子

### I 学校側から提案された内容

#### 第1回学校評価実施結果の概要について

- ・教職員自己評価の調査結果について
- ・児童アンケートの調査結果について
- ・評価状況と改善策について

### II 協議された主な内容

- ① 学校教育目標・学校経営について
- ② 学習指導について
- ③ 生徒指導について
- ④ 地域との連携について
- ⑤ 学校の特色について

## ＜学校関係者評価書＞

### I 全体評価

今回の調査結果では、肯定的な意見（A：そう思う B：ややそう思う）がほとんどであり良好な状況である。また、児童の自己肯定感も感じられる。さらに、前回の評価結果で取り上げた気になる項目について職員が共通理解を図りながら改善に取り組み、良い方向に向かっていることや改善のために努力していることを知ることができた。しかし細かく見ていくと、まだまだ努力を要する事項も見られる。

### II 特 徴

#### (1) 学校経営・学校運営について

教職員の学校経営・学校運営に対する取り組み状況は良好である。特にP→D→C→Aサイクルを取り込んだ適切な経営・運営がなされている。今後、職員の心や精神面での健康において、ストレスや疲労が重ならないよう、メンタルヘルスへの取り組みをさらに強化すべきである。あわせて、危機管理については、ぜひ一人一人が常に意識していかなければならない事項である。

#### ○危機管理について

- ・学校の管理下での安全対策の徹底、安全マップの作成、不審者対応、保護者や長寿会の協力、安心メール、交通指導、防犯教室、地震対策等の実施。
- ・夏休みに向けて安全指導をしっかりと行うようにしてほしい。
- ・スマホや携帯電話等の危険について、夏休みに向けて指導すること。

## (2) 学習指導・生徒指導について

児童アンケートによって、授業が楽しいと答えている者が多いことがわかった。今年度取組始めた「家庭学習の手引き」をさらに見直して、充実を図ってほしい。また、目的やあり方を保護者に十分理解していただく必要もある。

児童の豊かな人間性をはぐくむために、組織立てられた体制で生徒指導に当たっている様子がうかがえる。

### ○学習指導について

- ・職員研修等を使って、より充実した学習活動のあり方を深めていきたい。また家庭学習について、さらに充実を図りたい。

### ○生徒指導について

- ・いじめや体罰は、親にとっては切実な問題である。認知しているものについては、家庭にも協力を願いながら早期対応を心がけていく。
- ・Line 等でのいじめや動画サイトなど十分に気をつけなければならない課題がある。教育講演会なども使って、児童だけでなく保護者にも危機感やその対処について啓発していきたい。

## (3) 地域との連携について・学校の特色について

今後も、学校評議員や PTA の代表者からなる会議を有効に利用して、学校教育への理解と協力、地域の教育力の向上についての取組を推進していくべきである。あいさつ運動やラジオ体操については、今後も活発に進めてほしい。ぜひ学校での活動を地域に広めていってほしい。

### ○地域との連携・学校の特色について

- ・ラジオ体操については、学校での指導や呼びかけとあわせ、地域の放送などを使って、さらに呼びかけていきたい。カードを集めるなども有効になると思う。同じスペースで大勢の地域住民が過ごすことは、とても大切である。PTA や教員が盛り上げてほしい。

## Ⅲ 今後の課題として意識されたいこと

「開かれた学校」ということで、アンケートから出た課題に取り組んでほしい。

- (1) 否定的な意見を述べている児童については、たとえわずかな数であっても実態を把握し、その対応に当たっていくこと。
- (2) 今回の結果で、否定的な意見が見られた項目については真摯に捉え、その改善策を全職員で考えていくこと。
- (3) 成果は確実に見られている。忙しい中でも、熱心に行っていることが分かる。先生方には、自信を持って臨んでもらいたい。

※特記事項 なし

記載責任者（竜王小学校 学校関係者評価委員） 氏名：三井 譲

